

令和 7 年度 地域連携推進会議 報告書

日時：令和 7 年 12 月 23 日(火)

午前 11:00～13:00

場所：作業訓練室

1. 開会の挨拶

施設長より挨拶を頂く。

2. 地域連携推進会議趣旨の説明

※別紙参照とする。

国で示されている会議であり、①～④(1 ページ目の内容)について、施設の中で何をしているか透明化を図ることが趣旨になります。年 1 回以上実施するようになりますので、よろしくお願ひ致します

3. 構成員紹介

施設長 三瓶直人

サービス管理責任者 村上ゆかり

保護者会会長 安藤祐二さんの兄 安藤惣一様

自治会会长 利用者代表 武藤寿郎さん

北区区長 和田良一様

事業運営関係者 きずなハウス 和田礼子様

田村市役所 社会福祉課 鈴木眞知子様

4. 議題

① あぶくま更生園の概要 ※別紙参照

② 施設のサービスについて

- ・(提供するサービス)に関しては、双葉 8 町村での虐待の案件はいまだなし。
- ・(スタッフ構成)に関しては、介護福祉士を取得している方の多くの方は、施設にて実績後、施設義務面にて取得されています。
- ・利用者も高齢化になってきている現状です。生活習慣病での二次健診、通院の回数が増加している状況です。
- ・今入所されている利用者の 1/4(10 名)は田村市出身の方が利用しています。あぶくま更生園開所が昭和 63 年であり、当時から利用している方もいる為、30 年以上入所している方が 10 名以上入所している。
- ・平均区分は 5.51 であり、重度化しているのがわかります。

- ・短期入所利用者利用状況については、11/15より職員含めてコロナが30人発症してしまい、短期入所も中止したため、今年度の実績も減少傾向にあります。

③ 施設の経営状態

- ・前年度の総収入(短期・入所)は2億1千万円程であり、総支出(事業費・人件費・事務等)は1億7千百万円程である。4千万円の黒字であった。人件費の比率は48%となる。今年度の収入は1億5千6百万円、支出が1億9百万円であり、4千6百万の黒字(令和7年11月末にて)である。年間にすると6千万円の黒字の予測である。
- ・建物は11年目であり、収入のうち4千万は借金で返金となる。借金返済も含めると2千万円プラスとなる。残り返済25年である。

④ 利用者の権利擁護について

- ・可能な限り利用者も会議に参加して(給食会議等)、利用者に意見を出してもらう機会を作っている。不定期で虐待・権利擁護について出前研修を実施している。月一回自治会を行い、自分の意見を出し合いまとめたものを職員の会議の中でも取り入れ、利用者の声を聞くようにしています。

⑤ 施設が抱えている課題

- ・利用者も高齢になると保護者も高齢となる。世代交代の時期となってきた。
- ・生活習慣病での二次検診もあり、通院も多く看護師は一日通院で不在なことが多い。
- ・高齢化に伴う地域移行に関して、今現在1名の方を進めている状況である。介護施設も空きがなく当施設も一緒であるが、待機として登録している。
- ・成年後見人制度に関して、今年度も2名の方が成年後見人を申請してきました。今現在でも9名の方に成年後見人がついています。
- ・来年度法人で新人採用が8名となっています。募集はかけているもなかなか集まらないのが現状であり、退職にあう数が集まらない。そのため、外国人雇用の取り組みをしています。ミャンマーの方が1月から、インドネシアの方が4月から採用しています。ミャンマーの方は介護福祉士の資格取得に向けて頑張っています。いわき地区、相馬地区でも新規職員が集まっている状況です。

⑥ 意見交換等

- ・安藤様…成年後見人について家族が申し立てているのか?管理料として2万円発生するのがネックである。

A、家族の方や従兄弟、行政の方が後見人になっている方がいます。後見人にも連絡することもあり、その後見人の方によるが、月に1回、3か月に1回で出納表や金銭関係のやり取りを実施している。行政より申し立てをして後見人がついた方もいる。4親等以内での申し立てが必要であるが、家族がいないことが理由で行政からも申し立てもある。

・和田様…支援員は全員事業協会の職員ですか？夜間は何人で支援をしているか？問題はないのか？看護師1名で足りているのか？どんな生活をしているのか？

A、全員正職員です。夜間は2名体制で見ているが、外国人も夜勤をやっているため、外国人の方がいるときは3名体制で夜勤を行っている。できればプラスで1、2名いると助かるが、現在の平均区分に対する比率が3：1である為、なかなか難しい。看護師2名の施設もあります。全体的に重度になってきているため、シルバー人材の力を借りて職員の負担を軽減しています。生活状況については、添付資料に活動の様子がある為参照していただく。

・和田様(きずなハウス)…外部からの生活介護を使用している方はいるか？ここから事業所に通っている人はいるか？

A、GHより1名のみ生活介護を利用しています。以前は地域からも利用している方がいました。生活介護125%まで認められているが、定数を守ってくださいと指摘がある。ここから事業所に通っている方はいません。

県や国からは施設から出すように言われるが、なかなか難しい。出せる人は以前出した方もいる。地域移行の聞き取りも義務化になったが、施設から出されるのではないかと勘違いする方もいる。

・和田様(きずなハウス)…

田村市には障害者施設がなかった。申請しても難しく、住民の障害への理解、周りにいるんだという感覚になってきてありがたい。今までいわき地区や石川、白河まで行かないと施設がなかった。田村市にできて本当に良かったと思う。

A、初めて建設する際に住民への説明会が実施されたが、10名ほど参加されたが来ないでほしいや反対の言葉はなく、よかったです。

・安藤様…夜間救急搬送の際、夜勤者2名では足りないのでは？

A、緊急面、次の勤務、増やすのも大変であるが、今年に入って7.8回は救急搬送をしている。近くの職員が急遽きて対応している。救急車に1名、後ろから追う職員1名が必要であるため、定数職員で回している状況です。

・安藤様…施設同士のヘルプ体制はどうか？

A、先日施設内でコロナが発生した際は、田村地区の職員に応援を要請した。職員も感染してしまったことにより、ギリギリの勤務体制で、日中事業所の余裕もあり来ていただきました。この積み重ねが大切だなと思いました。

⑦その他

新理事長が6月より就任されました。広報みらいにてご覧になっていただきたい
思います。

5, 施設内見学

6, 閉会の挨拶

※昼食(利用者と同じ食事となる)

終了後に昼食を取り解散となる。

以上

令和7年度 地域連携推進会議次第

日時：令和7年12月23日（火）

午前11時00分～

場所：あぶくま更生園作業訓練室

1、開会の挨拶

2、地域連携推進会議の趣旨説明

3、構成員紹介

4、議題

①あぶくま更生園の概要

②施設のサービスについて

③施設の経営状態

④利用者の権利擁護について

⑤施設が抱えている課題

⑥意見交換等

⑦その他

5、施設内見学

6、閉会の挨拶

*昼食（利用者と同じ食事となります）

あぶくま更生園概要説明資料

1、法人名

社会福祉法人 福島県福祉事業協会

2、所在地

963-4312 田村市船引町船引字四斗蒔田69-1

TEL 0247-61-6250 Fax 0247-61-6251

3、施設開設

昭和63年4月1日(創立37年) * 双葉郡川内村下川内字五枚沢517-5

4、提供する福祉サービス

○施設入所支援(定数40名)、生活介護(定数40名)、短期入所(併設型：男子2名、女子2名)

○田村市地域生活支援拠点等事業登録 ○双葉郡8町村被虐待障害者緊急保護協定

○田村市との福祉避難所登録(受入数14名)

5、スタッフの構成

令和7年12月1日現在

	施設長 (管理者)	サービス 管理責任者	看護師	支援員	計
男性	1名(兼務)		1名	8名	10名
女性		1名		7名	8名
計	1名	1名	1名	15名	18名

* 廉房関係は外部委託

* シルバー人材センター3名勤務
(週2~3日)

6、職員の資格状況(福祉に関する資格 重複あり)

保育士	介護福祉士	理学療法士	社会福祉 主事	看護師	その他	無資格
7名	8名	1名	5名	1名	1名	2名

7、利用者在籍数

令和7年12月1日現在

男子	女子	合計
24名	17名	41名

8、年齢構成

令和7年12月1日現在

性別	18~19歳	20~30歳	31~40歳	41~50歳	51~60歳	61~70歳	71~80歳	平均年齢
男子	0	2名	4名	7名	7名	3名	1名	51.5歳
女子	0	1名	1名	3名	10名	1名	1名	53.9歳
合計	0	3名	5名	10名	17名	4名	2名	52.5歳

9、出身市町村

性別	いわき市	富岡町	川内村	大熊町	双葉町	浪江町	葛尾村	南相馬市
男子	3名	3名		1名	1名			1名
女子	1名		2名	1名		4名	1名	

性別	田村市	郡山市	須賀川市	三春町	二本松市	飯館村	桑折町	東京都
男子	7名	4名	2名			1名	1名	
女子	3名			1名	2名			2名

10、在籍年数

令和7年12月1日現在

	6ヶ月未満	6ヶ月～1年未満	1年以上～3年未満	3年以上～5年未満	5年以上～10年未満	10年以上～20年未満	20年以上～30年未満	30年以上
男子	1名	0	4名	1名	2名	5名	2名	9名
女子	0	0	2名		1名	4名	2名	8名
計	1名	0	6名	1名	3名	9名	4名	17名

平均在籍年数22.0年

11、障害程度区分

令和7年12月1日現在

	区分3	区分4	区分5	区分6	平均区分
男子	0	1名	10名	14名	5.54
女子	0	2名	5名	10名	5.47
計	0	3名	14名	24名	5.51

12、重複障害状況

下肢機能障害	両足指機能全廃	体幹機能障害
3名	1名	2名

* 障害者手帳所持者

13、短期入所利用状況(延べ数)

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 11月末現在
計	829名	568名	1,130名	1,166名	1,037名	826名	581名

14、施設が抱えている課題(現状)

- ①利用者の高齢化に伴う保護者の高齢化と世代代わり。
- ②利用者の高齢化に伴う生活習慣病の通院の増加
- ③高齢化に伴う介護施設への移行
- ④成年後見人制度申請関係が増加
- ⑤福祉人材の不足・教育

あぶくま更生園の主な行事等



<4月 お花見>



<5月～10月 バス外出>



<11月 園遊会>



<消防署立ち合いの通報・火災訓練>

<虐待研修の出前講座>

地域連携推進会議報告

令和8年12月23日実施

